

京都大学次世代研究者育成支援事業「白眉プロジェクト」【グローバル型】

応募者登録・提案書作成要領

1. 応募者登録について

※登録内容について虚偽の申告が判明した場合は、審査に付されない、あるいは内定を取り消す場合があります。

(1) メールアドレス、パスワード

応募者登録後、応募者登録サイトへのログインにはメールアドレスとパスワードが必要となります。登録に使用されるメールアドレスをお忘れにならないようにしてください。メールアドレスを忘れた場合は、再登録していただくことになります。

(2) 氏名（姓・名）、氏名（ローマ字表記）、氏名（フリガナ）

応募者の氏名の日本語、ローマ字表記、フリガナを正しく記入してください。

(3) 生年月日、年齢及び性別

生年月日は、西暦で記入してください。

年齢欄は、応募時点の年齢を記入してください。

性別は、選択してください。

(4) 国籍、居住国、自宅住所及び連絡先

国籍と居住国は、選択してください。

郵便番号・自宅住所・連絡の取れる電話番号を記入してください。

(5) 学位（取得年）

博士の学位を有している場合は「あり」を、有していないおよび取得予定の場合は「なし（取得予定含む）」を選択してください。

「あり」を選択した場合は、取得年を選択してください。

「なし」を選択した場合は、取得予定あり・取得予定なし・単位取得満期退学のいずれかを選択してください。

(6) 現所属及び職名

現在の所属先（研究機関・部局）及び職名について正確に記入してください。

日本学術振興会特別研究員等については、受入先を所属先として記入してください。

例：〇〇大学大学院〇〇研究科・日本学術振興会特別研究員（P D）

(7) 研究課題名

本提案に係る研究の課題名を日本語の場合は100字以内で、英語の場合は50ワード以内で簡潔に記入してください。

(8) 希望する職種

希望する職種について、特定助教、特定講師、特定准教授から必ず一つ選択してください。

(9) 受入部局、受入研究者及び受入先の内諾

受入部局とは、採用後に研究を予定している京都大学内での研究場所を指します。

研究場所については、応募時にご自身で受入部局及び受入教員に連絡をとり、採用後の円滑な研究の実施のため、各応募者において面接審査までに受入教員に内諾を得ることを求めます。

応募時に受入先の内諾を得ている場合は、当該受入先の部局を選択し、受入研究者名を記入し、了解済みに于

エックを入れてください。

なお、応募時に受入先の了解を得られていない者は、受入を希望する部局を選択し、受入を希望する研究者名を記入し、交渉中にチェックを入れてください。

(10) 関連研究分野

別添の科学研究費助成事業「審査区分表」の「小区分」の中から、あなたの研究に最も関連するもの及び次に関連するものを必ず二つ選択してください。

(11) あなたの研究の概要

あなたの研究の概要を 150 字以内で説明して下さい。

2. 受付番号について

応募者登録が完了すると登録したメールアドレスに完了メールが届きます。そのメールに受付番号が自動的に記載されますので、問い合わせのメール送信の際は、受付番号も併せて記入いただくとスムーズです。

3. 提案書について ※全体で 13 ページ以内で作成し、20MB 以内の PDF 形式にすること

作成に当たっては様式及び以下の指示に従い 10.5 ポイント以上の文字等を使用して記入してください。所定の様式の改変は認めません。写真・図表等のカラーの別は問いません。英語で記入した提案書も受け付けます。**PDF 形式でご提出ください。**なお、提案書に重大な不備又は虚偽があった場合は、審査に付されないことがあります。

[1] 応募者基本情報

(1) 氏名

応募者の氏名を正しく記入してください。外国人の方はフリガナの欄にアルファベットでも氏名を記入してください。

(2) 学位（取得した大学または機関・取得年月日）

学位については、称号及び取得した（あるいは取得予定の）大学または機関及び取得年月日を西暦で記入してください。

(3) 顔写真

撮影後 3 ヶ月以内の顔写真の電子データを貼り付けてください。

脱帽、正面たて 40mm、よこ 32mm 程度のサイズにしてください。

(4) 学歴及び職歴

応募時点での状況で記入してください。

学歴は、高等学校卒業以降のものについて順を追って記入してください。なお、中途退学であっても省略せずに記入してください。また、海外留学等も記入してください。

職歴には、職歴の全てを記入してください。なお、職名、地位等を具体的に記入し、各職歴について終期を明記してください。

(5) 賞罰

応募時点での状況で記入してください。研究業績に係る受賞は、「【3】研究業績について」に記入してください。

[2] 採用後に取り組む研究について

(1) 研究課題名

研究課題名を日本語の場合は 100 字程度で、英語の場合は 50 ワード程度で記述してください。

(2) 研究計画等

研究目的、研究計画・方法、研究に必要な環境、その他アピールしたいことについて自由に記述してください。必要に応じて図表を入れることもかまいません。

〈研究目的〉

研究の全体構想及びその中でのあなたの研究の具体的な目的について、その要旨を冒頭に挙げ、研究の学術的背景、採用期間内に何をどこまで明らかにしようとするのか、当該分野におけるあなたの研究の学術的な特色・独創的な点及び予想される結果と意義等、焦点を絞り具体的かつ明確に記述してください。

〈研究計画・方法〉

研究目的を達成するための具体的な研究計画・方法について採用期間内の計画を記述してください。また、研究を遂行する上での具体的な工夫等も記述してください。

〈研究に必要な環境〉

採用後の研究場所に関する受入先との連絡調整の状況や、研究を実施するために使用する研究施設・設備・研究資料等採用後の研究環境の状況を記述してください。

〈その他〉

アピールしたいことについてもこの欄に記述してください。

【3】研究業績について

提案書に記載している指示に従って、これまでに発表した論文、著書、招待講演、受賞、産業財産権等のうち、主要なものを選定し記述してください。

なお、出産、育児又は介護による研究中断期間がある場合には、その旨記入してください。

【4】応募の動機と白眉研究者としての抱負について

以下の事項に簡潔に回答してください。なお、本項目は、主として第二次審査の面接において使用します。

- (1) 白眉プロジェクトへ応募した理由を記述してください。
- (2) あなたにとっての理想の研究者像とはどのようなものですか。
- (3) 一人の研究者として、現在、世界が抱える諸課題の解決に向けてどのような貢献ができるとお考えですか。
- (4) 「准教授」「講師」または「助教」を職種として希望された理由を簡潔に記述してください。